

市民公開講座

入場無料 事前申込不要



脳卒中最前線

2012年
2月12日

大切な人が倒れないために、倒れたときに

(日曜)

講演 午後1時30分～午後3時30分

開場 午後1時 定員 500名

会場 磯子公会堂 磯子区磯子3-5-1



司会：屏風ヶ浦病院 院長 香中伸一郎先生

演題1 「脳塞栓：不整脈があると言われたら？」

横浜市立大学附属市民総合医療センター

神経内科 部長 島村 めぐみ 先生

演題2 「回復期リハビリテーションは脳卒中後の主薬であり、

第二の人生の案内役です」

屏風ヶ浦病院 副院長 阿部 仁紀 先生

※当日はリハビリチームの話もあります(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)

演題3 「リハビリテーションってすごい！がんばってよかった！」

屏風ヶ浦病院の患者さんたちの声

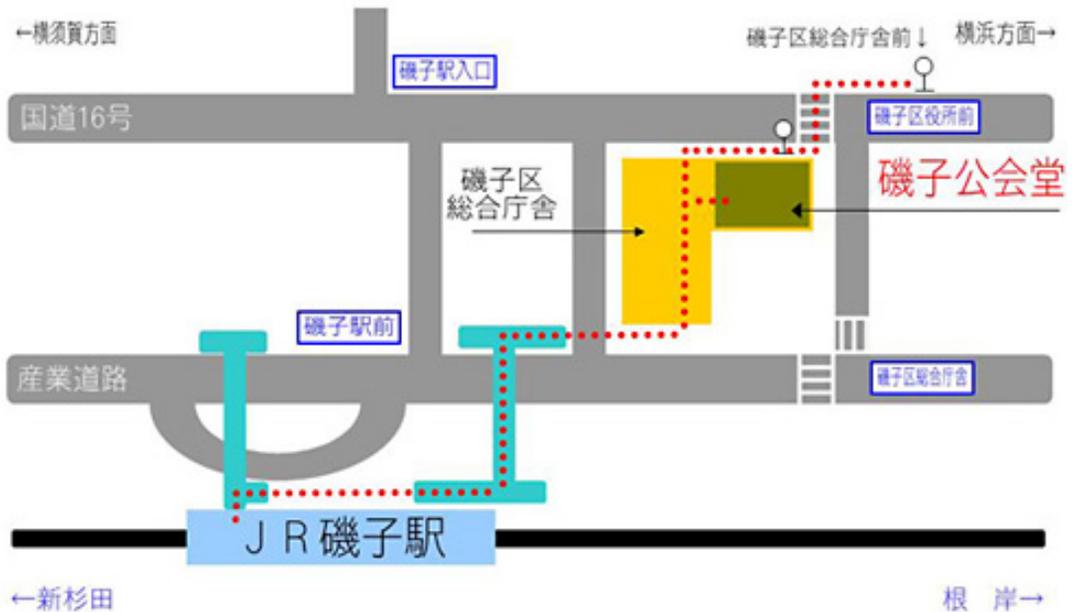
共催：横浜脳卒中・リハ連携研究会 サノフィ・アベンティス株式会社

後援：磯子区役所 磯子区医師会 国立病院機構横浜医療センター

問合わせ先：横浜脳卒中・リハ連携研究会事務局 横浜医療センター 地域連携室まで 045-851-2621

磯子公会堂地図

磯子区磯子3-5-1



※混雑が予想されます
お車での来場はご遠慮ください